

山口情報協ニュース

第3号

発行日 2010.1



(社)山口県情報産業協会

副会長 瀧山 進

林兼コンピューター株式会社
代表取締役社長



行事予定

- 2.9(火) ・ IPA情報セキュリティ
2.10(水) セミナー(共催)
- 2.19(金) ・ 第131回理事会
・ セミナー
・ 賀詞交歓会
- 4.18(日) ・ 情報処理技術者試験
- 5.28(金) ・ 第132回理事会
・ 第34回総会
・ セミナー

各種行事開催にあたり、皆様の積極的なご参加をお待ち申し上げます。

会員加入状況

(H22. 1. 1現在)

- ・ 正会員 36社
- ・ 賛助会員 8社
- ・ 合計 44社

会員募集中!!

お知り合いの同業者に加入の呼びかけやご紹介をお願い致します。

ご協力下さい

会員の皆様に役立つ会報作りを目指し、会員の皆様方企業のご紹介を行ってまいります。

会社名あいうえお順に原稿を依頼させていただきますので、ご協力の程、宜しくお申し上げます。

新年明けましておめでとうございます。

昨年の日本経済はサブプライム問題に端を発した経済不況の影響が強く残り、輸出関連産業への多大な影響は中小企業の生産活動を低迷させ、失業率の増加が雇用不安に拍車をかけ、低価格消費指向を招いて企業の利益率をさらに悪化させるというデフレ状況となりました。

今年は国内生産力の強化と雇用安定化による自立的経済回復が求められる年となります。

昨年度の山口県情報産業協会は、経済産業省・山口県と一体となって、先進システムを活用して企業収益向上と顧客ニーズへの対応をめざす県内企業様を積極的に支援するため、山口県内各地でIT経営応援隊活動を基軸としたセミナーや研修活動を開催して情報提供や相談会を開催致しました。また、会員各社の技術力向上を目的とした勉強会、スポーツ交流促進、協会ホームページのリニューアルなどの活動に努めると共に、新規会員の加入により会員数は44社となりました。

今年も昨年同様、経済産業省・山口県をはじめとする関係各位のご協力、ご指導、ご鞭撻を得て、県内企業様のIT化推進に役立つ山口県情報産業協会をめざして会員一同協働してまいりたく存じます。

新年が皆様にとって飛躍の年となります事を祈念しご挨拶申し上げます。

会員企業紹介 我が社の自慢を紹介します

株式会社 アルファクス・フード・システム

■代表者 代表取締役社長 田村 隆盛

■所在地 山口県宇部市西本町2丁目11番2号

■TEL 0836-32-5161

■FAX 0836-32-2292

■URL <http://www.afs.co.jp>

■事業内容

- ・ 外食企業向けPOS代行集信サービス
- ・ イントラネット基幹業務サービス
- ・ 外食専用PC-POSの開発・販売
- ・ オーダーエントリーシステムの開発・販売
- ・ その他店舗周辺機器の取扱い

当社は、創業以来「食文化の発展に情報システムで貢献する」を経営理念に掲げ、当社が提唱する「食材ロスカット」「人件費ロスカット」を実現させる開発方針のもと、業界全体の「情報システム・サービスインフラ」として使って頂くことを目標とし、外食企業向けの「情報システム・サービス」に全力投球しています。

特に、食材ロスの追求は、創業以来大切にしている「地球環境の改善」を意識しているもので、近年特にその重要性を再認識しております。

引続き大変厳しい社会情勢ですが、そんな時であるからこそ選択される専門性の高い会社として、業界の皆様方に一層支持頂けるよう日々努力する所存でございます。

YIIA 開催イベント報告

(社)山口県情報産業協会

山口県山口市小郡下郷2278番地5

山口菱洋システム株式会社内

電話 /Fax 083 (973) 0511 Email yiajim@yiaa.org/

URL <http://www.yiaa.org/>

経営者向けセミナー(ちゅうごくIT経営応援隊事業)

8月21日(金)山口グランドホテルにおいて、20名の方にご参加頂き、「経営者向けセミナー」を開催致しました。セミナー第一部では、IT経営を自社で取り込むためのヒントとなるよう、木工所から家具製造販売、そして鉄道部品製造へ転身され、ITを活用し経営革新をしてIT経営力大賞を受賞された、株式会社弘木技研 代表取締役 弘中善昭氏を講師にお迎えし、「IT経営力大賞を受賞して」と題したご講演を頂きました。

第二部では、経営の見直しと改善の材料として、IT経営と財務・会計管理を結びつけるため、アイティーコーディネータやまち協同組合顧問・(社)山口県中小企業診断協会 会長 谷口修氏を講師に迎え、「IT経営実践と会計・財務分析」と題したご講演を頂くとともに、終了後、個別相談会も開催致しました。



中堅社員技術者向けセミナー(ちゅうごくIT経営応援隊事業)

9月17日(木)山口グランドホテルにおいて、15名の方にご参加を頂き、「中堅社員技術者向けセミナー」を開催致しました。



セミナーは、過酷な競争に直面している中小企業では、営業が保守・管理を行い、SEが営業を行うなどの手段をとっているとの声も聞かれることから、営業のノウハウを身に付けたSEの育成を行い、ユーザーのニーズにマッチした提案ができるようにそのノウハウを習得するために開催したもので、講師に有限会社アオイ 代表取締役 早稲田真弓氏をお迎えし、「営業もできるIT技術者の育成」をテーマに、5人1組でのロールプレイを取り入れ、如何にコミュニケーション能力を高めるかについて行われました。参加者からは、「自分自身の性格を分析でき、コミュニケーションの大切さを改めて実感した。早速現場で実践していきたい」との感想が寄せられました。

IPA 情報処理技術者試験

10月18日(日)山口大学において、「平成21年度秋期情報処理技術者試験」が行われました。試験の監督員や管理員として会員様にご協力を頂き、大きなトラブルもなく無事終了することができました。ご協力を頂きました皆様方には心よりお礼申し上げます。

今回の秋期試験では、県内応募者1,175名、受験者931名、合格者312名で合格率は約36パーセントと全国平均より若干上回っております。春期試験に比べ受験者数も155人増加するなど、雇用環境の悪化を反映し、資格を取得し就職戦線を有利に戦うため、情報処理推進機構にも春期試験に対する問い合わせが多数あるとのことです。

「平成22年度の春期情報処理技術者試験」は、4月18日(日)山口県立大学で実施したいと考えておりますが、大学の行事予定決定が1月中旬とのことから、山口県セミナーパーク(駐車場が約800台)、高川学園(大道駅南)も会場候補として検討中です。従来のように、山口県立大学を確保できなければ、監督員や管理員さんの増員をお願いする可能性もありますので、皆様方のご協力をどうぞ宜しくお願い致します。

自治体向けマッチングセミナー(ちゅうごくIT経営応援隊事業)

11月20日(金)山口グランドホテルにおいて、26名の方にご参加頂き、「自治体向けマッチングセミナー」を開催致しました。



セミナーは、松江市で開催された「Rubyビジネス活用研究会」の山口版として、松江市で講演された、株式会社ネットワーク応用通信研究所 代表取締役 井上浩氏に「地域におけるRubyを活用したビジネス戦略」について、株式会社テクノプロジェクト Rubyビジネス推進室 鶴原隆一氏に「自治体システムでのRuby活用の可能性について」と題して、それぞれご講演を頂きました。ご講演の後、ちゅうごくIT経営応援隊事務局の広島ソフトウェアセンター 松田圭市氏をコーディネーターとして質疑が行われ、多くの方から、様々な意見が述べられました。自治体参加者アンケートからは、「霧の中」との意見が寄せられた一方で、「システムが安定稼働し障害復旧が迅速なら言語の種類は問わない。導入コストとランニングコストが現システムを動かし続ける場合とどう違うのかがシステム再構築の重要なポイント」との感想も寄せられました。

スポーツ大会

11月7日(土)山口南総合センターにおいて、12社22チーム149名が参加して、恒例の「ソフトバレーボール大会」を開催致しました。

昨年度優勝チームの強豪「(株)トクヤマ情報サービスチーム」様が、社員の結婚式で欠場されたことから混戦となり、熱戦の末「フレッツA」が優勝、「新日鐵ソリューションズ」が準優勝に輝きました。皆様お疲れ様でした。

また、昨年度優勝チームの(株)トクヤマ情報サービス様には、チームが参加ができないにもかかわらず3名の方にお手伝い頂き有り難うございました。今回参加できなかった会員様も次回は是非ご参加下さい。他社との混成も大歓迎です。多数のご参加をお待ちしております。

